

評価細目の第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
①	I-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	㉔・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 理念・基本方針は、重要事項説明書や園の全体的な計画の冒頭に記載され、ホームページにも謳われている。職員への周知は全体的な計画の冒頭に記し、保護者には入園時に話しホームページに記載している事を伝えて周知している。</p>		
改善できる点／改善方法：		

I-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
②	I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	㉔・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 法人の理事長と経営上の課題を話し合いをしている。町役場に常に出かけ事業関係の情報把握に努めている。今後の少子化に伴い園児数の減少に備えた体制、経営、運営について理事会などで協議している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
③	I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	a・㉔・c
<p>良い点／工夫されている点： 経営経理は公認会計士に毎月確認と指導を受けている。園の経営等については理事会で話し合いをしている。</p>		
改善できる点／改善方法： 情報や課題はあるが明確なデータはなく役員間の共有はあるが職員への周知はされていない。経営環境を職員と共有し、改善すべき課題について職員からも改善案を吸い上げ具体的な取り組みに期待する。		

I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
④	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	a・㉔・c
<p>良い点／工夫されている点： 保育のPR・地域のニーズに応える・就業体制の維持など現状と課題を明確に計画を策定している。</p>		
改善できる点／改善方法： ハード面も含め、いつ頃までにと目標を立て計画が更に明確になるような工夫を望む。		

5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 「全体的な計画」を単年度の事業計画としている。</p> <p>改善できる点／改善方法： 保育行事計画だけでなく施設のハード面も含めた経営全体の事業計画の策定に期待する。</p>		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 保育事業計画は大野こども園の「全体的な計画」とし、見直しは年度末に評価反省を行い次年度の計画に反映している。策定した計画は各職員に配布、それぞれの年案や月案の冒頭にファイルしている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 全体的な計画は入園式に園長が口頭で説明しホームページに掲載していることを伝えている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		

I-4 保育の質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 年間の職員の研修計画を策定し外部研修・講師を招いた内部研修等を行っている。毎月の職員会は時間をかけて研修の報告やクラスの情報交換や各自の抱えた課題について話し合い改善に向け次へ繋げるようにPDCAを大切にしながら努めている。自己評価を年一回行い、結果を円グラフで表し個々の記述と共に大野こども園のホームページに掲載している。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 自己評価を年度末に行い個々の課題を明確にしている。 年度末に自己評価を行い、グラフと記述でまとめ園としての課題を明確にし改善に向けている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理	a・b・c

	解を図っている。	
<p>良い点／工夫されている点： 園長の役割と責任は職務分掌表に記載し、年度初めの職員会で配布し明らかにしている。会議の際に保育の方針や考え方を職員会などで伝えている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 園長は町役場等関係機関や各種研修に参加し情報を得ている。情報はその都度、職員会議で話し周知している。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 園の保育方針を基に保育の質の向上に向け、外部研修・内部研修・他施設との交流研修の機会を得ている。保育の計画・実施記録、評価反省等に目を通し保育の現状把握に努めている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
13	Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 経営の財務、労務、人事を把握し効果的な業務に取り組み、職員の処遇には特に配慮している。又インターネットワーク等の情報通信技術を駆使し業務の実効性を高めている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 人材定着のために働きやすい職場作りに努め、勤続年数の長い職員が多い。実習生の受け入れ、高等学校の保育の学習を受け入れるなど人材確保の取り組みに繋がっている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
15	Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 自己評価を行い、結果を表にして記述で評価しホームページで公開している。評価後、園長が面談を行い総合的に判断し、個々の職務に関する課題について助言をしている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	㉓・b・c

<p>良い点／工夫されている点： 園長は保育現場の働き方改革に取り組み、職員の意向調査・面談を行い、常に働きやすい環境づくりに取り組んでいる。有給の取得率も高く残業時間も低く抑えられ、労働基準法の改正等の情報があれば、職員会で説明し働きやすい職場づくりに努めている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。</p>		
17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 園長は職員一人ひとりに面談を行い目標や進捗状況について確認している。職員会を利用して研修を行い、外部研修の報告や、各自の保育について情報交換し保育の確認をし合っている。主幹が日々の保育について課題や問題点などについて評価しアドバイスをするなど職員の育成に努めている。ハンガリーの保育を研究する他施設との研修交流、外部講師に保育を見てもらい指導を受けるなど実務の向上に努めている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 年間の研修計画を策定、それぞれの研修に参加している。今年度は外部研修の多くはコロナウイルスの影響によりウェブで行われ園内のパソコンで行った。園内研修では外部講師を招き保育について助言を受けたりお互いの保育を見合ったりする園内公開保育を実施している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 町の職員研修や保育団体の様々な研修に参加し、巡回の講師から直接指導を受けるなど教育の機会を設けている。また園内の会議で研修の報告し更に深めている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。</p>		
20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 実習生は積極的に受け入れ、担当職員が各学校ごとのプログラムと期間に合わせて指導に取り組んでいる。「実習生への対応」という取り決めにより効果的な実習ができるようにしている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅱ-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
<p>Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。</p>		
21	Ⅱ-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 園と法人のホームページに園の理念・方針・年間行事、月の予定（園だより）等・を公開し透明性に努めている。行事や活動に取り組む子どもたちの姿を発信している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

22	II-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	㉗・b・c
良い点／工夫されている点： 毎月、外部の公認会計士により経営の内容確認と助言・指導を受け、適正な経営・運営に努めている。		
改善できる点／改善方法：		

II-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	II-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	㉗・b・c
良い点／工夫されている点： 地域の公民館祭りに作品を展示する形で参加交流している。地域の親子に子育て支援室を開設し年齢に合わせたおもちゃなど準備し遊びの場の提供や、子育ての悩みの相談にのっている。また、未就児の一時預かりなどの取り組みも行っている。子育て支援室の案内やお知らせなどを「てくてく」と題し、広報誌をwebで公開している。		
改善できる点／改善方法：		
24	II-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	a・㉗・c
良い点／工夫されている点： 地域の日本舞踊会・読み聞かせ・厚生保護婦人会を受け入れていたがコロナウイルスで中断している。地域ボランティア受け入れの意識はあるが地域の高齢化などで実現できていない。		
改善できる点／改善方法： 地域の様々な分野のボランティアと園児とのかかわりの中で育つものを鑑み、ボランティア受け入れの基本姿勢を明確にし体制だけは整えることを期待する。		
II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	II-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	a・㉗・c
良い点／工夫されている点： 町の関係機関との連絡会議を毎月行い、発達や虐待・育児の問題等で配慮が必要な子どもに対して連携を取って支援している。		
改善できる点／改善方法： 社会資源を子どもの育ちにつなげるため更に自治会・公民館・消防署・警察署・小学校・ボランティア等の諸機関をリスト化し、協力を得て運営や保育に活かすことを期待する。		
II-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	II-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	㉗・b・c
良い点／工夫されている点： 子育て支援室を開設、未就児や保護者に利用してもらい、遊び場の提供や、子育ての悩みの相談を担当職員が受けその際にニーズを把握するようにしている。又地区や法人の各種運営会議に参加しニーズ把握に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
27	II-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	a・㉗・c

良い点／工夫されている点： 子育て支援室の開設や、未就児の一時預かりなどの事業に取り組んでいる。
改善できる点／改善方法： 地域からの求めや保護者アンケート等を通し地域の福祉ニーズの把握と更なる事業・活動の展開に期待する。

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	㉖・b・c
良い点／工夫されている点： 「一人ひとりを尊重し子ども達の主体性を育む保育をめざして」理念を掲げ、主幹が子ども第一の意識を各保育士に伝えあった保育に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
29	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われている。	㉖・b・c
良い点／工夫されている点： 子どものプライバシー保護については、知り得た情報は他に漏らさないことを就業規則で定め、守秘義務規定の誓約書を全職員に周知している。日常生活の中でのプライバシーにも共通理解に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	㉖・b・c
良い点／工夫されている点： ホームページに園の取り組みや保育の内容・行事等情報を丁寧に分かりやすく掲載し、園児の日々の生活の写真を多く取り入れ園の紹介をしている。ホームページ内の「お訪ねフォーム」や電話で直接に情報を得ることが出来るようにしている。入園説明会や個別で園に訪れた希望者にはパンフレットを渡し園の情報を提供している。		
改善できる点／改善方法：		
31	Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	㉖・b・c
良い点／工夫されている点： 入園説明会や個別で「社会福祉法人擁童協会 大野こども園」理念・目標、教育保育方針、園生活について説明し必要な情報も文書で知らせている。		
改善できる点／改善方法：		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	㉖・b・c
良い点／工夫されている点： 他のこども園への変更時は要録を転園先へ送付、子どもの様子の詳細については転園先と連携して子どもが安心して次の園で生活が継続して送れるように配慮をしている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 参観や保育相談を定期的に行い、保護者アンケートを実施し利用者満足に向けた取組を行っている。またホームページのお問い合わせフォームも意見や意向を受け付けている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	a・㉔・c
<p>良い点／工夫されている点： 「苦情申し出窓口」を設置し、担当者・責任者・第三者委員を明記し苦情解決の流れを表記している。保護者には子どもの入園時に文書を配布し周知している。ホームページ内の「お問い合わせフォーム」も利用しているが、受付箱は設置していない。</p> <p>改善できる点／改善方法： 苦情解決の取り組みが保育の質の向上の一環と捉え、無記名で広く意見や希望を申し立てる事の出来る方法を期待する。(苦情受付箱設置)</p>		
35	Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 保育室内まで保護者が直接送迎することで担任と話す機会があり日常的にコミュニケーションを取りやすくしている。「苦情申し出窓口」を設置し、入園時に意見や相談が出来ることを伝えている。ホームページの「お問い合わせフォーム」を利用している。</p> <p>改善できる点／改善方法： 無記名で意見や希望を申し立てる方法も期待する。</p>		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 「苦情申し立て窓口」文書に苦情解決の流れが記してあり、(1) 苦情の受付に申し出る窓口 (2) 苦情の報告・確認 (3) 解決のための話し合いの流れが決まっておき解決に導いている。苦情については担任や電話、メールなどで受け付けている。内容によって個別に対応し、園全体に関係する場合はその都度、職員会で話し合い対応している。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 水害は町のハザードマップで安全地帯と確認している。地震については園舎が平屋建てで特別な免振構造で非常災害時の保護者への対応は緊急時対応時の保護者への連絡手段として携帯電話の緊急メールで知らせる方法をとっている。休園中、夜間の緊急時は園長からの職員への携帯アプリで参集を求めたり参集できるかの返信を受けたりできるように体制を整えている。毎月、園舎内外遊具の安全点検を行い、保育中の事故についてはヒヤリハットで状況を収集、ミーティングで情報共有、職員会議で検証・改善に向けている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	㉓・b・c

<p>良い点／工夫されている点： 子どもが感染症に罹患した場合の対応について携帯アプリと文書で知らせ保護者に協力を得ている。感染症の発生時には、その都度情報を保護者に知らせ予防に努めてもらっている。予防や発生時の対応は園医や保健所の指示に従う方針でいる。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的にやっている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 町のハザードマップで水害・土砂崩れ等の安全地域であり園舎は免振構造建築で地震については安全である。防災訓練の計画に沿って定期的に訓練をしている。保護者に「非常災害時における休園の基準について」の文書を配布し非常時の協力を得ている。非常災害時の連絡手段は配信メールで知らせている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 基本となる全体的な計画や関連する諸計画から保育の年間計画・月の計画・週案など、保育を実施するうえでの留意点や配慮すべき点等を文書化し園内のクラウドサービスにて保存している。これらはいつでもだれでも閲覧できる。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 定期的に行われる職員会議で保育の実施について情報交換し評価・反省し見直している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 入園時に生育暦・健康診断書・予防接種状況・アレルギーの学校生活管理指導票等を書面に記入する方法で、心身の状況をアセスメントしている。アセスメントを基に指導計画を作成している。未満児、障がい児は個別の指導計画を作成している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 指導計画の年度末に行いP D C Aサイクルを活用して見直しを行い次年度に活かすようにしている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		

44	Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 保育の実施状況の記録は、一人ひとりの記録やクラス全体の記録も全てクラウドサービス内に統一された様式で記録を行っている。定期的に行われている職員会議で保育の実施状況を報告し合い職員間で共有している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
45	Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 子どもに関する記録の管理については就業規定に明記し、個人情報の守秘義務は職員から誓約書を取ることで個々が責任を理解している。記録は全て各クラス1台ずつのクラウドサービスに保管をしている。パソコンの管理や個人情報保護については特定個人情報取扱規程より定められており職員は周知している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

評価細目の第三者評価結果
(児童分野 保育所)

評価対象Ⅳ 保育内容

Ⅳ－１ 全体的な計画の作成

	第三者評価結果
Ⅳ－１－（１） 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 「一人ひとりの人格を尊重し、子どもたちの主体性を育む保育を目指す」の理念に基づき「『何故？』を大切に」の基本方針の基、子どもの発達過程を踏まえ年齢ごとの養護（生命の維持・情緒の安定）と教育（健康・人間関係・環境・言葉・表現・食育）の領域に重点を置いた「全体的な計画」を策定している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

Ⅳ－２ 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ－２－（１） 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 子ども自ら遊びを選んで取り組み展開が出来ていくように、用具や遊びの玩具を常に準備している。保育室は広く斜めの高い天井の排煙窓を開放し室内の換気に心掛けている。保育室、廊下、手洗い、トイレは消毒液が設置され掃除が行き届き清潔な環境にされ子ども達が気持ちよく使用している。広い廊下が中庭のプールに面して全面ガラスで明るく見通しが良い。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅳ－２－（２） 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 職員配置に余裕があり、子ども一人ひとりの状態に応じた保育に取り組んでいる。ハンガリー保育の方法を取り入れ子どもの主体性を大切に保育を行っている。保育士の見守りと適切な言葉かけにより子どもたちは安心して遊びに取り組んでいる。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅳ－２－（３） 子どもが基本的な生活習慣を身につけることのできる環境の整備、援助を行っている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 日々の生活や遊びの中で基本的な生活習慣が身につけられるよう、用具を使いやすい位置に設定し折々の声掛けするなどしている。一人ひとりの発達に合わせた援助に心掛けている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅳ－２－（４） 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 様々な玩具が子どもの手の届く位置に配置され、子どもが主体的に遊べるよう取り組み、友達同士の関係が結んでいけるよう保育者は環境を整え見守りながら言葉かけをしている。園庭遊びの後には次の遊びに備えた準備をしている。</p>	

改善できる点／改善方法：	
IV-2-(5) 乳児保育（0歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保育室は安全で清潔な環境を整え、子ども一人ひとりの発達に合わせスキンシップを図り保育者と一対一の関わりを大切にしている。子どもの様子は連絡帳や送迎時の会話で連携を密にしながら保育をしている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(6) 3歳未満児（1・2歳児）の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>安全で清潔な環境を整え、園児数に合わせて部屋の広さを家具で調整し発達に応じた場作りをしている。遊びと生活の用具が分かるように区別され子ども達の自発的な活動を妨げないように整えている。保育者は子ども一人ひとりの活動に声掛けし関わりながら子どもの気持ちを大切に保育に努めている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(7) 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>保育室や廊下などは安全で清潔な環境を整え、それぞれ年齢に応じ主体的に物事に取り組めるよう配慮している。主体的に行動できるように遊びの終わった後には次への遊びの準備するなど環境づくりをしている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(8) 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>支援の必要な子どもには個別支援計画を作成し計画に基づいて保育を行っている。保護者と連携を取り、障がいのある子どもが安心して生活できる環境整備をしている。子どもの様子を職員会議で話し合い、全職員が共通理解を持ち健常児と障がい児を含めた保育の実践に繋いでいる。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(9) それぞれの子どもの在園時間を考慮した環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>長時間保育・延長保育は、時間によって部屋を変え落ち着ける環境作りに心掛け、長時間にわたる子にはおやつを準備し安心してお迎えを待てるよう配慮している。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(10) 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>入学前に小学校と懇談会を行い子ども園での様子を伝え、入学後に小学校へ出向き一年生になった子どもたちの学校生活を参観し学校の生活や学びに繋がられているかを確認している。毎年夏に保育教諭、小学校教諭と合同で就学を見通した保育教育について研修をしている。</p>	
改善できる点／改善方法：	

IV-3 健康管理

	第三者評価結果
IV-3-(1) 子どもの健康管理を適切に行っている。	㉗・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 入園時に一人ひとりのアセスメントを行い成育歴、予防接種、健康状態を把握し、注意を要する子の情報は職員間で共有している。家庭での様子は送迎時に保護者から聴き取り保育中の見守りに活かしている。与薬については医師の処方に従っていることを伝え、与薬依頼書を提出してもらい誤薬の無いようにしている。感染症の流行についての注意喚起や園での健康診断の結果は文書と並行してWEB配信し保護者に知らせている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>	
IV-3-(2) 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	㉗・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 検診結果は異常があった場合は個別のアプリ配信で健診結果書を保護者に配布し医療機関を受診してもらうようにしている。かかりつけ医への受診状況の結果は園に報告してもらい、児童票に書き入れ、今後の保育時の注意の必要があれば職員間で共有、見守りに繋いでいる。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>	
IV-3-(3) アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	㉗・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 食物アレルギーについては医師の指示書に基づき献立をチェックし除去食品の確認と代替食材を利用した調理を行っている。注意を要する子どもには、皿を変え区別し間違いのないよう配慮している。食べるときは他の子どもと近くならないよう注意している。除去食の必要がなくなった場合は解除申請書の提出で安全の確認を明確にしている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>	

IV-4 食事

	第三者評価結果
IV-4-(1) 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	㉗・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 一人ひとりに合わせた食事の量にし、それぞれが完食できた達成感を味わえるようにしている。コロナの感染予防で子ども同士の間隔を空けて食べるよう工夫している。食育計画を作成し毎月の行事食に旬の食材を取り入れ季節や行事の意味を知らせたりしている。また園の畑で収穫した野菜を使ったクッキング体験を楽しみ食事を楽しむ機会を多くしている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>	
IV-4-(2) 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	a・㉗・c
<p>良い点／工夫されている点： 給食は地産地消に心掛けている。園の畑で収穫した野菜なども給食やおやつに入れ栽培から関わることで食に関心が持てるようにしている。</p> <p>改善できる点／改善方法： 調理員も子どもの食べる様子を観察するなどし、献立や調理に活かす工夫を期待する。</p>	

評価対象V 子育て支援

V-1 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
V-1-(1) 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	㊐・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 毎日の送迎時に保護者とのコミュニケーションをとり、家庭との連携を図っている。気になることがあれば送迎の際に保護者に声掛けをすることで保護者支援のきっかけ作りをしている。園の生活はホームページのブログで個々への配信を行っており保護者はそれを見て園生活への理解を得ている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	

V-2 保護者等の支援

	第三者評価結果
V-2-(1) 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	㊐・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 園に対する心配事はホームページの「お問い合わせ」フォームで訪ねたり、ノートに書いたり、送迎時に尋ねている。それを担当保育士が相談を受け園長に繋いだりして保護者が安心できるよう支援に努めている。登園やお迎え時間の急な変更にも応じている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	
V-2-(2) 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	㊐・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 子どものしぐさや言動から、子どもの変化を読み取り発見に努めている。児童虐待の研修を受け、虐待の早期発見、不適切な養育の把握に努めている。不適切な養育懸念がある場合は職員周知のもと関係機関とも連携をとり情報共有している。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	

評価対象VI 保育の質の向上

VI-1 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）

	第三者評価結果
VI-1-(1) 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	㊐・b・c
<p>良い点/工夫されている点： 毎日の日誌や週案に記録しながら日々自分の保育や業務を振り返っている。園内研修で他のクラスの先生の指導を見たり職員会でも自分の保育について話し合い改善に繋いだり専門性を高めている。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p>	

評価対象VII 個別サービス評価基準（岐阜独自基準）

VII-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
VII-1-(1) 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	㊐・b・c

<p>良い点／工夫されている点： 不審者侵入訓練は年に1回行っている。園庭への出入り口は登園時と降園時以外は施錠している。大野こども園の周りは民家の庭や雑木林、農協倉庫に囲まれており指定された入口以外は入りにくい構造となっている。玄関はインターホンで確認して解錠するなどの措置を取っている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>

VII-2 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
<p>VII-2-(1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。</p> <p>良い点／工夫されている点： 行事（運動会・発表会等）の参観に加えて、学期ごとに普通の園生活を理解してもらえるように一日に数名の保護者を受け入れ、保護者の都合に合わせた参観を行っている。保護者の参観が終わるまでに1か月はかかるが保護者からは「仕事の都合に合わせて良かった」「子どもの自然の姿がみられてよかった」などの意見もある。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>	<p>㊦・b・c</p>
<p>VII-2-(2) 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。</p> <p>良い点／工夫されている点： 保護者会はあるが、昨今共働きが多いため、保護者への負担にならない程度の活動にしている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>	<p>㊦・b・c</p>

VII-3 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
<p>VII-3-(1) 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っている。</p> <p>良い点／工夫されている点： 就学前に小学校から来訪、子どもの様子や現状を伝え情報交換をしている。入学後に小学校へ園から出向き授業の様子を参観するなど連携に取り組んでいる。毎年、保育教諭と小学校教諭の合同研修会を行っている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>	<p>㊦・b・c</p>